

令和元年度 北海道羽幌高等学校 外部アンケート（保護者） 後期集計

1月27日(月)実施 回答数24名

A:あてはまる＝4点 B:だいたいあてはまる＝3点 C:あまりあてはまらない＝2点 D:あてはまらない＝1点

領域		評価の観点	【評価】	前期評価	【ご意見】
学校運営	組織運営	1 本校の学校教育目標や教育実践は、生徒の実態や保護者・地域住民の願いを踏まえたものとなっている。	3.38	3.29	・学校行事を子どもたちの成長のチャンスととらえ、楽しいだけではなく、限られた時間内で能力を高め合えるように、先生の的確な指導を望みます。 ・年号も変わり、卒業式での「蛍の光」も見直してはどうでしょうか。
		2 目指す生徒像や育成を目指す資質・能力を踏まえ、学校内外の教育資源を活用した教育活動が実践されている。	3.29	3.42	
		3 前年度の学校評価や反省事項に基づいて、教育活動の改善を適切に行っている。	3.29	3.33	
	教職員の資質向上と服務規律	4 信頼される学校づくりに向けて、交通法規等の法令遵守や体罰防止など服務規律の保持及び危機管理に努めている。	3.54	3.63	
		5 研修を積極的に推進し、実践的指導力の向上に励み、資質向上に努めている。	3.42	3.38	
		6 効率的な業務の精選・遂行とそのスケジュール管理に努めるなどとして、「働き方改革」を進めている。	3.54	3.42	
教育活動	総務・教務	7 HPやメール配信、各種通信等で本校の教育活動を外部に積極的に発信している。	3.83	3.71	・生徒の理解が深まるような関係機関との積極的な連携を期待します。 ・同じ授業内容なのにどちらか片方のクラスのテスト成績に大きな差が出てくるのは疑問に感じます。 ・学校行事で生徒のみ参加となっているもので、その成果を地域に伝えるにふさわしいものがあれば積極的に地域住民に参加できるようにしてほしい。 ・プリントを出さない生徒も多いので、外部への発信はとても良いです。 ・宿題や課題は少ないのではないのでしょうか。
		8 学校行事の公開や地域の行事等への参加を通して積極的に地域や関係機関・他校種等との連携に取り組んでいる。	3.54	3.67	
		9 学校とPTAの連携が十分図られ、PTA活動も充実した取組になっている。	3.33	3.58	
		10 シラバスを活用した授業展開や観点別評価により学習評価を適切に行い、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図っている。	3.25	3.38	
		11 知識・技能の習得だけでなく、教科横断的に思考力や判断力、表現力などの活用学力を育む授業を実践している。	3.29	3.29	
		12 自主的・意欲的に家庭学習に取り組む習慣を身に付けさせる工夫を行っている。	3.13	2.96	
	生徒指導	13 いじめ防止に向けた校内体制が確立されており、日常から生徒の状況把握及び未然防止・早期発見に努めている。	3.25	3.13	・生徒それぞれの個性や力を大切に育んでほしいと思います。 ・命や健康の大切さを伝える学習機会のさらなる確保をお願いします。 ・もっと教員間で情報を共有してほしい。生徒は信用できる先生を見えています。 ・自尊感情や自己有用感の高揚について、一部の生徒だけでなくすべての生徒に働きかけることが大事だと思います。
		14 学校行事や部活動等を通して生徒が自ら考え仲間と協働する力を育んでいる。	3.46	3.42	
		15 各教科の授業や各種教室・講演会等を通して命や健康・安全の大切さを指導している。	3.46	3.50	
		16 ボランティア活動等の地域と連携した活動を通して自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	3.42	3.42	
	進路指導	17 生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導(キャリア教育)を行っている。	3.42	3.42	・新しい入試制度を教えていただく機会があると良いと感じます。
		18 収集・分析した進路情報を進路ガイダンスや保護者説明会などを通して生徒や保護者に適切に提供している。	3.46	3.38	